



私立高校入試直前！入試本番に向けて準備を！

私立高校の入試が1月初旬から始まります。第一志望を私立高校に決めている人は、進路を決めるための大勝負です。公立高校を第一志望にしている人たちも、併願合格や学業特待生など、本命の入試に向けて安心材料を得るために、全力を出すときが迫っています。今回の進路通信は、初めて訪れた高校入試直前の心構えについて、受験の先輩である先生方の意見を紹介します。

【2週間前～前々日】

□ 試験当日のスケジュールを計画し、実際にやってみる

- ・起きる時間や机に向かう時間を、当日のスケジュールと同じにして、実際にやってみましょう。(脳が活性化するのは起床から2～3時間後！)



□ 交通手段・通学経路を調べておく

- ・公共交通機関を使いましょう。(3年間自力で通うことを視野に)
- ・高校のホームページなどをチェックし、高校や近隣の施設に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・地図の準備や下見もしておけると良い。

□ 持ち物確認！目立たないことが一番！

- ・筆記用具は文字やイラストなどがあるものは避ける。カバーは外しておく。
- ・カバンのキーホルダーはお守り(目印)程度にして、全て外す。校章はありますか？
- ・制服の丈が短すぎないか、長すぎないか確認し、極端なものは直す。
- ・上靴、体育館シューズはきれいですか？

□ 過去問や面接対策など、必要な対策をしておく。

- ・入試の科目や出題範囲を調べ、徹底的に対策をする。1点でも多くとるための努力を！
- ・面接がある人は、家族に協力してもらって練習。堂々と志願理由を言えるように！

【入試前日】

□ 持ち物の最終チェック → すぐにカバンに入れる。特に受験票！！

※※※スマートフォン・PCなどは絶対に持って行かない！

行き帰りが心配なら、心配にならないように事前に準備・下見しておく！



□ **新しい問題・新しい参考書は見ない！やるのは簡単な復習と暗記だけ！**

- ・不安をあおるだけなので、このタイミングで新しい問題に手を出さない。

□ 夕飯は消化の良いもの！食べ過ぎ注意、生もの注意！

- ・ゲン担ぎをしたい気持ちも分かりますが、当日腹痛では元も子もありません。
お腹が減らない程度に消化の良いものを食べて、翌日に備えましょう。

□ 自分を信じて、目覚ましをかけて早く寝る。

- ・ここまで対策してきた自分を信じて、目覚ましをかけて早く寝ましょう。勝負は翌日です！

◆万が一の事態に備えて…◆

○試験の前日に発熱し、インフルエンザなどに感染してしまったら…

⇒学校によって、第2回の試験を受験することができる、など対応策が異なります。

また、当日の発熱の場合は、保護者に高校へ連絡をして頂く場合があります。

当日の要項や、高校のホームページなどで確認をしておいてください。



※感染しないことが一番ですので、手洗い・うがいや、不必要に人の多いところに近づかないなど、各自で予防をお願いします。

○当日に寝坊してしまった！家庭の送迎で、渋滞に巻き込まれて遅刻してしまった！！

⇒これは受験できない可能性が高いです。

余裕を持って行動できるように普段から準備しておいてください。

○何らかの不測の事態が起こり、試験が受けられなくなってしまった場合

前日までであれば、中学校にご連絡ください。

当日の場合は、高校に直接連絡をしたうえで、中学校にもご連絡ください。

第二中学校 0276-72-4074

◇私立の試験が終了したあとの対応について◇

- ・2回目の試験（ランクアップ試験など）を受けるかどうかを決めておく。

⇒すぐに受験の手続きがあるため、迷っている時間はありません。事前に決めておいてください。

- ・単願の合格者（併願合格で私立高校に切り替える場合も）は、手続きの日程を確認して、確実に手続きを行う。保護者同伴が基本ですので、予定を空けておいてください。

・『合格』は『内定』！3月31日まで、中学校生活をきちんと過ごす。

まだ受験を戦っている友だちのことを考え、落ち着いて過ごしてください。

SNS等の扱い方についても気をつけ、安易に他者の結果を聞いたり、自分の結果を公開したりしないでください。

また、特に法令に触れるようなこと、またそれに加担するなどの行為は絶対にしないでください。

(飲酒・喫煙・無免許運転・器物損壊などの非行は内定取り消しとなる場合があります)

